

第1問

設問A

(1)

低緯度のaは熱帯雨林であり雑多な常緑広葉樹が多いのに対し、高緯度のbは冷帯林で針葉樹の純林であるタイガが広がっている。(59字)

(2)

北半球のグリーンランドではわずかな降水も氷雪としてとどまり、南半球のオーストラリア内陸部は高温少雨で蒸発量が多いため。(59字)

(3)

インド南西部のマラバル海岸付近やイタリア半島では、雨季の流出率は高くなるが、乾季の乾燥が著しく森林が形成されにくい。(60字)

設問B

(1)

標高400m以上では噴出した溶岩や数本の侵食谷がみられ、そこで侵食された土砂が400m以下で堆積し緩やかな傾斜となっている。(60字)

(2)

Xからは山頂が見え、Yからは鳥海山に隠れて山頂は見えない。(29字)

(3)

スキー場やゴルフ場など広大な山麓を利用したレジャー施設、火山の恩恵である岳地区の温泉など、観光・保養地として開発された。(60字)

第2問

設問A

(1) アーフランス イーイギリス ウース페인

(2)

高緯度に位置し冷涼湿潤なイギリスでは、企業的な小麦栽培により穀物類はほぼ自給が達成されており、夏季高温、冬季でも温暖なスペインは、野菜の栽培に適し、豚や羊の飼育も盛んであるため。(89字)

(3)

低湿な干拓地では牧草が栽培され乳牛飼育が行われており、海岸部に発達する水はけのよい砂丘では輸出用の野菜栽培も盛んである。(60字)

(4)

米の生産が多い道県であるため、主食作物として供給熱量は大きいですが、他作物に比べて価格が安く、生産額ベース自給率は低くなる。(60字)

(5)

果樹や野菜・茶などを栽培する園芸農業が盛んな県であり、それらの作物が供給する熱量は大きくないが、作物の価格は高いため。(59字)

設問B

(1) アーインドネシア イーベトナム ウータイ エーフィリピン

(2)

ア国は世界4位の人口大国であり、主食作物の安定供給の必要から、緑の革命による多収量品種導入と灌漑施設の整備などを行った。(60字)

設問C

所得水準の向上で肉類の消費が増大し、牛や豚の飼料作物として大豆の需要も増加したが、国内生産では間に合わず輸入が急増した。(60字)

第3問

設問A

- (1) a－医療業　b－食料品製造業　c－輸送用機械器具製造業
d－情報サービス業　e－宿泊業

(2)

人口の高齢化により介護など福祉関連の事業が増大する一方、経済の低迷と財政の緊縮化などにより公共事業等が削減されたため。(59字)

設問B

老年人口の増大と生産年齢人口の減少という年齢構成の変化が地方圏で顕著で、社会保障費の増大という問題に対処するため、小規模町村の合併により、財政の改善と公共サービスの効率化を図った。(90字)

設問C

- (1) ア－郊外　イ－都心　ウ－中間

(2)

1980年代のバブル経済の進展に伴う都心の地価高騰により、郊外の住宅供給と人口移動が進んだ。バブル経済が崩壊し、都心の地価下落と再開発により高層マンションの建設が進み、若い世代は都心に回帰する一方、郊外在住者は経年により老年人口へ転じていった。(120字)